



足助中学校だより
令和8年1月14日(水)
第10号



◆校内書き初め大会◆

新しい年が明けました。新たな目標を立て頑張ろうと思っている人や、4月からの新しい環境での生活を心待ちにしている人もいるかと思います。足中生にとって、実り多き1年になるようことを祈っています。また、令和7年度としては、残り3か月間。悔いを残さず次のステップに進めるよう、学習や仲間との時間を大切にして、日々の生活を過ごしてほしいと思います。



1月7日(水)冬休み明けの令和8年最初の登校日には、毎年恒例の校内書き初め大会を行いました。1年生は「万里一空」、2年生は「大器晩成」、3年生は「不屈の精神」という課題の文字を書きました。12月の国語科の授業で豊田市書道連盟の加藤矢舟先生にご指導をいただいたことを思い出しながら、どの生徒も真剣な表情で集中して筆を動かしていました。冬休み中、家庭で自主的に練習をした人もいたようで、休み前と比べてさらに完成度の高い作品が多く見られました。書き上げた作品は、教室前の廊下に貼りだしています。学校へお越しの際には、ぜひご覧ください。なお、校内審査で選抜された各学年の代表生徒の作品は、豊田市小中学校書き初め選抜展に出品します。豊田市民文化会館 展示室にて、1月31日(土)、2月1日(日)に展示される予定です。



◆第1回地域部活動指導者等連絡協議会◆

12月15日(月)の夜、体育館にて「第1回地域部活動指導者等連絡協議会」を行いました。参加者は部活動地域指導者の方々、2年生の保護者代表の方々、そして1年生の保護者の皆様です。令和8年度の夏の大会後から本格的に始まる部活動の地域移行(とよクラ)について、今後のスケジュールと足助中学校としての方向性を学校や市の担当者から説明をしました。



市の方針としては、指導者や見守りの方を広く募集をして今後の子どもたちの部活動を支えていくように進めているところですが、山間地域の学校は、新たな人材の確保が難しいという課題があります。そこで、足助中学校では、コーディネーターや見守りを保護者や地域の皆様にもできるだけ登録をしていただき、皆でご協力をいただけるように体制を考えました。説明後にはたくさん質問をいただきましたが、建設的なご意見をいただき本当にありがとうございました。その後、各部活動毎に分かれて組織について話し合っていただきました。平日の夜にも関わらず多くの方にご参加いただき、ありがとうございました。

次回2日目は、2月16日(月)18時半からを予定しています。よろしくお願ひいたします。